

#### 社会インフラ事業

国内の公共事業における防災・減災向けの投資などが堅調に推移しましたが、国内外で発電関連の需要が減少し、新型コロナウイルス感染症の影響を受け国内の鉄道各社の設備投資計画に見直しの動きがみられました。このような状況の中、同事業の受注高は、国内の交通・電力事業などの減少により前年同期を下回りましたが、売上高は国内の交通・電力事業の既受注案件の進捗などにより前年同期を上回りました。

#### ビルシステム事業

新型コロナウイルス感染症の影響による市況低迷を受け、各国で都市開発案件の停滞や建設計画の遅延などが発生し、国内外ともに新設・リニューアル事業を中心に需要が減少しました。このような状況の中、同事業は国内・アジアを中心に、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

#### 三菱電機点検サポートサービス [InsBuddy]

ビル、河川、道路などの設備点検事業者向け点検サポートサービス。現場で入力した点検データを、当社クラウド [INFOPRISM] 上に共有し、検査成績書の自動生成を行う等、業務効率化、品質向上に貢献。



#### 電力市場向けパッケージ型ソフトウェア製品 [BLEnDer (ブレンダー)] シリーズ

「電力取引」と「需給制御」を総合的に扱う、電力市場向けパッケージ型ソフトウェア製品シリーズ。新製品 [BLEnDer ICE] でガス・水道の検針業務自動化や遠隔監視・制御を実現し、業務効率化に貢献。



#### FAシステム事業

海外を中心に5G関連や半導体関連の需要が拡大したことに加え、海外でのマスク製造の増加に伴う需要などがありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、国内外の自動車関連、国内の工作機械・建屋関連を中心に需要の停滞が続きました。このような状況の中、同事業は受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

#### 自動車機器事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新車販売台数が中国を除く全地域で減少しました。このような状況の中、同事業はモーター・インバーターなどの車両電動化関連製品の販売は増加しましたが、その他の自動車用電装品の減少により、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

#### 協働ロボット [MELFA ASSISTA]・プログラム作成ツール [RT VisualBox]

衝突検知など安全機能を備えた協働ロボットと、その導入・立ち上げを容易にするプログラム作成ツール。事業環境変化への柔軟な対応や生産性向上、総保有コスト削減に加え、作業員間の距離確保という製造現場の新たな課題解決に貢献。



#### DMS (Driver Monitoring System)

赤外線カメラで乗員の顔の向きや目を高精細にモニタリングすることで、脇見や居眠り、眠気を検知し、乗員に危険を警告する安全運転支援システム。ヒューマンエラーによる事故抑制に貢献。



DMSモジュール (ダッシュボード中央部に搭載し乗員をモニタリング)

モニタリングのイメージ図

#### 情報システム・サービス事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、製造業向けを中心にシステム開発案件の延期や中止などがありました。このような状況の中、同事業はシステムインテグレーション事業などの減少により、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

#### 電子システム事業

防衛システム事業の大口案件の減少などにより、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

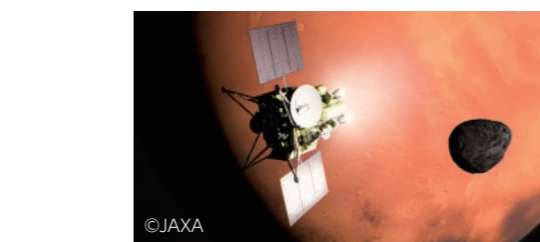
#### ■ 保険薬局システム「調剤Melphin/DUO」

処方箋入力から領収証発行、在庫管理や経営支援まで、薬局業務をトータルにサポート。服薬期間中のフォローアップ機能を強化することで、患者さんの生活の質向上に貢献。



#### ■ 火星衛星探査計画 (MMX<sup>\*1</sup>) 探査機システム

JAXA<sup>\*2</sup>から開発担当メーカーに選定された探査機システムの本格的な開発に着手。当社の人工衛星技術を結集し、システム設計から製造・運用まで一貫して担当。世界初の火星衛星往還ミッションに貢献。



\*1 MMX (Martian Moons eXploration): 原始太陽系における「有機物・水の移動、天文への供給」過程や火星衛星の起源の解明に貢献することを目的とした、JAXAが主導する国際共同プロジェクト  
\*2 JAXA: 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

#### 電子デバイス事業

高周波光デバイスにおいて、次世代データセンター関連などの堅調な需要が継続しましたが、パワー半導体については、自動車・産業向けの需要が減速しました。このような状況の中、同事業は通信用光デバイスを中心とした高周波光デバイスは増加しましたが、パワー半導体や液晶の減少などにより、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

#### ■ 産業用第2世代フルSiC<sup>\*1</sup> パワーモジュール

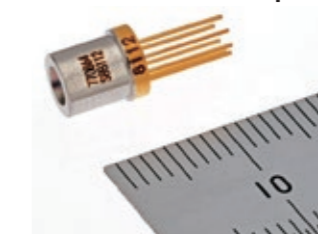
新開発のSiC-MOSFET<sup>\*2</sup>とSiC-SBD<sup>\*3</sup>を搭載したパワー半導体モジュールの新製品。SiCの低損失特性と高キャリア周波数駆動により、産業用機器の高効率化、小型化・軽量化に貢献。



\*1 SiC (Silicon Carbide): ケイ素と炭素の化合物  
\*2 MOSFET (Metal Oxide Semiconductor Field Effect Transistor): 金属酸化膜半導体製の電界効果トランジスタ  
\*3 SBD (Schottky Barrier Diode): 半導体と金属の接合部に生じるショットキー障壁を利用したダイオード

#### ■ 第5世代移動通信システム (5G) 基地局向け100Gbps<sup>\*1</sup> EML<sup>\*2</sup> CAN<sup>\*3</sup>

5G基地局で使用される光通信用デバイスの新製品。業界初<sup>\*4</sup>となる伝送速度100Gbpsの実現と消費電力の低減により、5Gの高速大容量化、光トランシーバー<sup>\*5</sup>の低消費電力化と生産性向上に貢献。



\*1 100Gbps (Giga-bit per second): 1秒間に1,000億個のデジタル符号を伝送できる通信レート単位  
\*2 EML (Electro-absorption Modulator Laser): 電界吸収型光変調器を集積した半導体レーザー  
\*3 CAN (TO-CAN): 光通信用デバイスで広く用いられている生産性(量産性)に優れた標準パッケージ  
\*4 2020年9月3日現在、パッケージサイズφTO-56CANパッケージ製品として(当社調べ)  
\*5 光ファイバー通信に必要な電気信号と光信号を変換するための光送受信機

## 家庭電器

売上高構成比  
**23.4%**

### 上半期の概況

#### 売上高

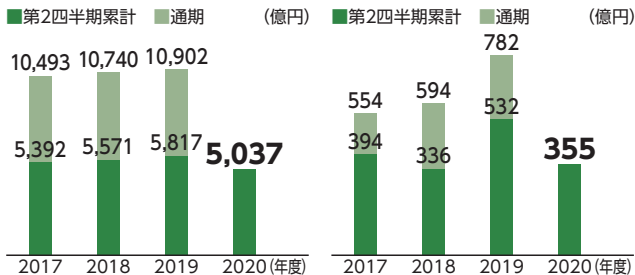
**5,037** 億円

前年同期比 **87%**

#### 営業利益

**355** 億円

前年同期比 **176億円減**



## その他

売上高構成比  
**12.6%**

### 上半期の概況

#### 売上高

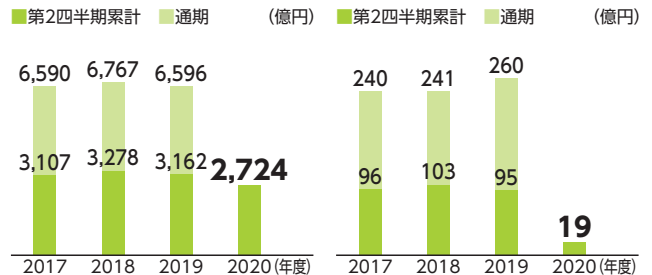
**2,724** 億円

前年同期比 **86%**

#### 営業利益

**19** 億円

前年同期比 **75億円減**



### 家庭電器事業

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う外出自粛などにより、家庭向け需要が一定程度ありましたが、海外での都市封鎖や経済活動の著しい制限、国内外での設備投資の抑制などにより、国内外の空調機器の需要減少などがありました。このような状況の中、同事業は空調機器の減少などにより、売上高は前年同期を下回りました。

### その他

売上高は、資材調達・物流の関係会社でのグループ向けの減少などにより、前年同期を下回りました。

### 三菱ルームエアコン

#### 「霧ヶ峰 FZシリーズ」

独自の空気清浄機能と清潔技術で、室内空気とエアコン内部の清潔性を維持。室内の温湿度変化を先読みし運転を自動でオン・オフする機能も業界初\*搭載。空気の清潔性と快適性、省エネ性を提供。

\*2020年10月30日現在、家庭用エアコンにおいて(当社調べ)。部屋の中を360°センシングして、少し先の温度と湿度の変化を予測し、運転モード、気流に加え、オフ(スタンバイ)にする技術



### 三菱冷蔵庫

#### 「置けるスマート大容量 MXシリーズ」

AIが生活パターンに合わせ庫内の温度を最適に制御。生のままおいしく長く保存する「氷点下ストッカーD A.I.」や解凍いらずでサクッと切れる「切れちゃう瞬冷凍 A.I.」搭載で調理時間の短縮に貢献。大容量なので週末のまとめ買いも安心。



### 三菱 エコキュート 「Pシリーズ」

空気の熱を利用して効率よくお湯を沸かし、消費電力量とCO<sub>2</sub>排出量の抑制に貢献。またマイクロバブルを利用した「ホットあわー」機能による快適性に加え、「キラリキューブ」機能による菌の増殖抑制など、清潔性も追求。

